

上村武男氏文書(1)概要

- 1: 文書群番号 105018
- 2: 文書群名 上村武男氏文書(1)
- 3: 出所 上村武男家 / 平清次家
- 4: 家業・役職等 水堂須佐男神社宮司 / 郷土史研究者・薬剤師
- 5: 地名 (1) 撰津国川辺郡水堂村 / 兵庫県川辺郡水堂村 / 川辺郡立花村水堂 / 尼崎市水堂 / 尼崎市水堂町ほか (2) 撰津国武庫郡道意新田 / 兵庫県武庫郡道意新田 / 武庫郡大庄村道意新田 / 大庄村道意 / 尼崎市道意 / 尼崎市道意町ほか
- 6: 行政区分 (1) 池田重利領 / 尼崎藩領 / 旗本青山氏(幸通系)知行所 / 兵庫県第10区 / 三反田組戸長役場 / 立花村 / 尼崎市 (2) 尼崎藩領 / 兵庫県第7区 / 西新田組戸長役場 / 大庄村 / 尼崎市
- 7: 歴史 本文書群所蔵者の祖父秀次氏と父秀男氏はともに神職・教職を兼職。秀次氏は東難波神社社家で、明治30年代頃に立花尋常小学校などに勤務。秀男氏は水堂須佐男神社宮司であり、戦前・戦後尼崎・神戸・大阪の小・中学校において教鞭をとった。また水堂幼稚園園長として幼児教育にも関わった。秀男氏はまた俳人(号・三竿)であり、『コスモス』などの句会を主宰した。平清次氏は句会の同人である。
- 8: 伝来 本文書群のうち古文書類は平清次氏が収集したもので、逝去後に上村家に寄贈された。平成17年(2005)7月と10月の2回にわたって上村氏より本文書群を借用、20年4月に整理・目録作成を完了し、同年9月に寄託された(23年5月一部史料の寄託を解除)。
- 9: 史料入手先 上村武男氏
- 10: 点数 212点(目録件数184件)
- 11: 年代 寛文11年(1671)~平成7年(1995)
- 12: 構造と内容 本文書群は(1)水堂須佐男神社宮司上村家に関する史料と(2)尼崎の郷土史研究者・平清次氏が収集した史料で構成される。(1)は明治~昭和期の上村家、特に秀次氏(所蔵者祖父)・秀男氏(同父)の教職・神職辞令書や賞状類、および教職在任時の関係史料(学校文集、卒業記念写真帳、新聞スクラップ類)が多くを占める。また戦前・戦後の水堂地区、須佐男神社に関する史料(在郷軍人会慰問写真帳、神社例祭ポスターなど)も含まれる。(2)は水堂村・道意新田および尼崎市内外から平清次氏が収集した古文書類と史料翻刻原稿などである。
- 13: 関連史料 -
- 14: 閲覧条件 原本
- 15: 作成者 松迫寿代